

特別支援教育の重点目標

- 子どもの特性を理解して、個別の指導計画に基づき、効果的な支援を行う。

人権教育の重点目標

- 一人ひとりの違いを認め、その子なりのよさを生かす教育を推進する。

学校教育目標

心豊かで、たくましい子どもの育成

- 心身共に健康でたくましく、生活習慣の基本を身につけ、自ら考え自ら判断し、自分から進んで活動する子どもの育成

石井町独自の教育実践

- 思考力・集中力・忍耐力等を高めるため、全校一斉作文・書き取りの実践
- 体力の低下がさげられる中、生活の中に運動習慣を定着させるため、全校一斉ラジオ体操の実践
- 3つのしつけ教育の実践

めざす学校像

明るく、楽しく、美しい学校。

- 子どもが、明るく元気に生き生きと活動する学校
- わかる、できる、楽しい授業がある学校
- 美しい落ち着いた環境で、子どもを育てる学校

めざす児童像

気づき、考え、実行する子

- 助け合う子
- すずんでする子
- よく考える子
- 心豊かな子
- たくましい子
- きまりを守る子

めざす教師像

子どもと共に歩む教師

- 子どものよさや可能性を引き出そうとする教師
- 子ども・保護者・地域の願いを共有できる教師
- 教育は人なりを自覚し、人間修養に努める教師
- 教育の専門家として不断の研修を行う教師
- 互いに学び合い、創造的に教育活動を進める教師

生きる力

確かな学力

基礎基本の定着を図り、言語活動を充実させ、コミュニケーション能力の育成を図る。

- ①言語環境を整え、児童の言語活動を充実させる。
- ②基礎的・基本的な学力の定着をめざす。
- ③授業改善をめざし、「わかる、できる、楽しい授業」に努める。
- ④学習習慣（家庭学習）の確立に努める。



【意欲的な話し合い活動】

豊かな心

思いやりの心を持ち、気づき、考え、進んで実行する子の育成を図る。

- ① 人権宣言の実行をめざす。
- ② 道徳の時間の授業改善を図り、実践力を育てる。
- ③ 自ら考え、自ら判断し、主体的に活動する子を育てる。
- ④ 「こころのかけはしカード」での家庭との連携により、思いやりの心を広げ、深める。



【子ども民生委員活動】

健やかな体

学校生活の様々な場面で、「最後まで根気強くやりぬくたくましい子」の育成を図る。

- ① 体力づくりの推進
 - 朝会・ふれあいタイム・休み時間を活用し、体力の向上を図る。
- ② 健康・安全教育の充実
 - 週のめあてを、児童に意識づける。
- ③ 食育の推進
 - 教職員・家庭・地域との協力・連携を密にして効果的な指導へとつなげる。



【藍染めのTシャツで阿波踊】

信頼される学校

- ① 学校の情報を公開し、保護者・地域と連携して教育効果を上げる。
 - 学校だより、ホームページなどの学校からの発信を充実させ、自己評価の機会とする。
 - 学校評価を充実させ結果を公表し、保護者や地域の願いをしっかりと受け止めた学校づくりを行う。
 - 藍や野菜などを教材化したり、地域の人材を活用したりする授業を増やす。
- ② 研究と修養に努めて力量と使命感を高め、児童・保護者・地域の願いに応える。
 - 達成目標を立てて、個人研修・校内研修・教育実践を充実させる。
 - 心のもった迅速な対応で、信頼関係を深める。
- ③ 安全で安心できる環境を整える。
 - 家庭・地域などと連携し、学校安全、交通安全、防犯指導を充実させる。



改善し続ける教育実践

- ① 職朝、終礼、職員会議の回数と内容を改善し、学級経営、授業準備、個人研修の時間を確保する。
 - 「報告・連絡・相談」、「PDCAサイクル」を徹底し、会議等の実施回数減少と時間短縮に努める
- ② 目標管理システムを取り入れ、一人ひとりの教職員が自己目標を立て、情熱を持って実践に取り組めるようにする。
 - 具体的数値目標を立てて、子ども・教師の顔が見える具体的な学級経営案を立てる。
- ③ 職員全員が経営に参画する意識を培う。
 - 各人の役割を明確にし、校務分掌の機能化を図る。
 - 各人が、自分のアイデアを生かして提案できるような体制を整える。